

魚の城下町

みんなが主役のまち



どろんこあそびたのしい～
元気いっぱい暑さなんてへっちゃらさ！
～羅臼幼稚園の残暑の一日より～

自分の命は自分で守る

近年各地で地震が多発し、津波警報や注意報が発表される事が多くあります。これらは、予想して回避できるものではありません。しかし、もしも災害に遭遇したとき被害を最小限に食い止める準備は出来るはずで、自分の命は自分で守る。そのためにもいざというときの備えが決めてです。

災害は忘れたころにやってくる！

あなたの備えは大丈夫？

非常持ち出し袋のご用意を！



水・食品・卓上コンロなど・懐中電灯・ラジオ・電池・救急箱・衣類（下着・防寒・雨具）・ナイフ・ライター・てぶくろ・貴重品・その他自分の状況に合わせて必要と思うもの

- ・ 水は多めに！（1人1日3リットルが目安です）
- ・ 常備薬は忘れずに！（処方が必要な薬は手に入りにくいです）
- ・ 火を使わない非常食を！（どんな状況でも食べられることが大切です）
- ・ 寒さを防ぐ装備を！（寒くなることを想定しましょう）

羅臼町避難場所一覧

地区名	避難場所	地区名	避難場所	地区名	避難場所
峯浜町	<input type="checkbox"/> 植別1号線（野口宅付近）	知昭町	★ 知昭町福祉館	市街地区	★ 羅臼町コミュニティセンター
	<input type="checkbox"/> 陸志別1号線（伊藤宅付近）	松法町	<input type="checkbox"/> 国道335号（ソスケ地区）		★ 羅臼漁業協同組合
	<input type="checkbox"/> 陸志別5号線（鳥谷宅付近）	礼文町	○ 羅臼高等学校	湯ノ沢町	○ 羅臼町老人福祉センター
	★ 植別小中学校		○ 礼文町南町内会館	共栄町	<input type="checkbox"/> しおかぜ公園
	★ 峯浜町コミュニティセンター		○ 礼文町北町内会館		○ 共栄町会館
幌萌町	<input type="checkbox"/> 幌萌町1号線と国道335号付近	市街地区	○ 羅臼小学校	海岸町	★ 飛仁帯小学校
	○ 農林漁業体験実習館		○ 羅臼保育園		★ 海岸町南へき地保健福祉館
	<input type="checkbox"/> 総合運動公園		○ 緑町々内会館		★ 海岸町北へき地保健福祉館
春日町	★ 春日町福祉館		○ 羅臼町公民館・体育館		<input type="checkbox"/> 町道2号線（天狗岩）
麻布町	★ 麻布町福祉館		○ 羅臼中学校	岬町	○ 知円別小中学校
八木浜町	<input type="checkbox"/> 八木浜水源地		○ 栄町々内会館		★ 岬町コミュニティセンター
	★ 八木浜町福祉館		○ 栄町高台町内会館		<input type="checkbox"/> 岩見橋避難所
	★ 春松小学校		<input type="checkbox"/> 羅臼神社		
	★ 春松中学校		○ 羅臼町商工会館		

- 屋外避難場所（津波も利用できます）
- 屋内避難場所（津波も利用できます）
- ★ 屋内避難場所（津波の場合は、利用できません）

※津波の時に利用できる避難場所は、海拔10m以上に設定しております。地域によっては適地がないため山間部へ避難してください。

地域の助けが

必要です！

高齢者世帯・一人暮らし等、
災害弱者と言われる方への対応
〈個別実態調査の結果より〉

多くの方は、ご自身で避難が可能である方や隣近所の知友人に依頼するなどして身近に避難支援をしてくれる方を確保されておりました。

しかし、自力で避難が困難な方の中には、一部、避難等の際に支援してくれる身近な人を確保できないという方もおりました。

町はこれまで、災害時や警報発令時においては対策本部を設置して各種対応にあたってきておりますが、対策本部職員の労力(人数)に限界があることや、災害や警報等の内容によっては時間的に急を要する対応が求められる場合が想定されます。

このことから、近所の方や地域(町内会)の協力が重要と考えています。

その他防災の取組み

自動販売機で災害情報等を表示!!

～「おしらせ道ねっと」道の駅前で運用開始～

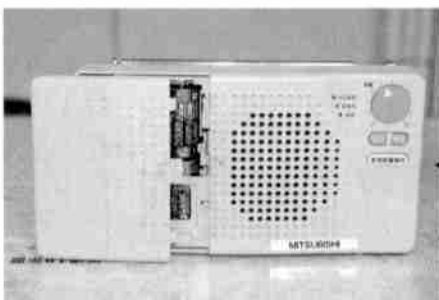


7月31日道の駅前に、北海道コカ・コーラボトリング(株)・北海道開発局釧路開発建設部・羅臼町の協働事業として電光掲示板付き自動販売機が設置され、情報提供システム「おしらせ道ねっと」の運用が始まりました。

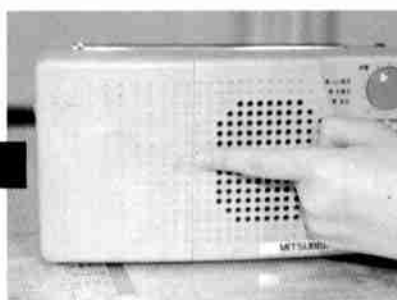
「おしらせ道ねっと」とは自動販売機の電光掲示板を使用して各種情報を提供するサービスで、インターネットを介して羅臼町に通じており平常時は「地域情報」や「道路情報」などを表示する事が出来ます。

そして、災害発生時にはインターネットを通じて操作する事により、自動販売機内の飲料を無料提供し、災害時の水分補給を補助できる仕組みになっています。

防災行政無線個別受信機の電池交換のお願い



受信機の中に乾電池がありますので、単2又は単3の乾電池を4本入れて下さい。



真ん中を押し、ふたを左側にスライドさせて下さい。

皆さんのご家庭に設置しているこの受信機は停電や戸外への持ち出しの際にも使用出来るよう乾電池が入っています。しかし、乾電池が切れていると万一の場合使用する事が出来ませんので年に1度は交換して下さい。交換方法は左記の通りです。

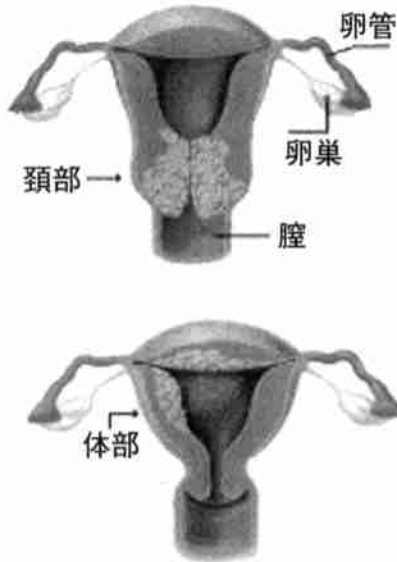
婦人科検診を受けましょう!

早期発見・早期治療を!

現在、日本のガンによる死亡者数は30万人を超え死亡原因の第1位を占めるようになりました。これは、生活習慣の欧米化やライフ

スタイルの変化、喫煙習慣などが大きな影響を与えています。今回は様々なガンの中でも女性特有のガンとして知られる「子宮・乳ガン」について取り上げていきたいと思えます。

子宮ガンには子宮の下部に発生する子宮頸ガンと子宮の上部に発



生する子宮体ガンとの2種類があります。

子宮ガンはつい30年前までは胃ガンに次いで2番目に多いガンでしたが、ガン検診の啓発や普及により、近年では第5位にまで減少しています。一方で乳ガンにかかる人は年々増加しており、現在では胃ガンと並んで最も頻度が高く、毎年約3万人の女性が乳ガンにかかっています。この2つのガンに言えることは、どちらも早期に見・治療すれば決して治療率の悪いガンではないということです。

しかし、羅臼町では、平成22～11年の間に子宮・乳ガンで亡くなる方が多いということが分かりました。それは、検診を受ける方が少なく、早期に発見できないことが大きな原因としてあげられます。



町では年に2回、春と秋に集団・個別検診を実施していますが、それらを合わせた受検率をみても全道・全国と比べて低いのが現状です。せつかく診断と治療の進歩により一部のガンでは早期発見、そして早期治療が可能になってきたというのに、残念な結果だとは思いませんか?

何度か乳ガンの自己検診についてお伝えしてきましたが、もう一度おさらいをしていきましょう。

一に知ること、二に実践

乳がんの自己検診

①目で確認…鏡の前で、腕を上げ下げしながら、乳房・乳頭にくぼみやひきつれ、左右差がないかを目で確認します。

②しこりを探す…4本の指をそろえ、その指の腹で乳房を優しくなで、しこりがないか、また乳頭をつまんで分泌物がないかを調べます。乳房の大きい人は、あおむけに寝て行う方がわかりやすいでしょう。

③乳房の上部外側に注意…乳がんは、特に乳房の上部外側からわきの下にかけてできやすいので、念入りにチェックしましょう。

月に1度、自分の覚えやすい日に乳房をチェックする習慣をつけましょう。閉経前の方は、異常のわかりやすい月経後がよいでしょう。

乳がんは自分で発見できるがん、月に一度は自己検診をしましょう。



子宮ガンには自己検診という方法はありません。それだけではなく、初期の段階では自覚症状が殆どありません。一番の予防法は定期的に検診を受けていただくことなのです。少なくとも2年に1回は受けていただく事をお勧めします。婦人科の検診は恥ずかしさもあり、受診するのに抵抗があるというお話もよく耳にします。町では出来

るだけ多くの方に受けてもらえるよう、町立中標津病院と委託契約をし乳がんは平成16年度から子宮ガンは平成18年度から個別検診が受けられるようになりました。ゆつくりと先生の話を聞きながら、普段気になっていた事を相談してみてはいかがですか？

9月30日には公民館にて「子宮・乳がん検診」を実施します。みなさんお申し込みはお済ですか？9月の検診の申し込みは締め切らせて頂きました。「せっかく受けてみようと思ったのに…」とお考えのあなた！ご安心下さい。11月の総合検診に合わせて、子宮・乳がんも個別検診を実施予定です。近くなりましたらまたご案内いたしますので、沢山のお申し込みをお待ちしております。

クマだ!!



今年も秋を迎え、またヒグマの目撃が増える季節となりました。役場では24時間体制でクマ情報を受け付けており、夜間であっても現場出勤などの対応ができる体制となっております。クマ対策は初期対応がたいへん重要です。問題グマを作り出さないために、皆様のご協力をお願いいたします。

「家の裏にクマがいる！」と役場に通報。すぐさまハンターを含む関係者が出動した。現場到着、クマを確認後、発砲する。「シュツッ…！パーン!!」「撃つたのか?」「イヤ、追っ払っただけです」「また目撃したら役場まで連絡してください」5月から11月にかけてこのようなり取りが町内のあちらこちらで行われています。観光客には大喜びな存在であり、私たちには少々迷惑なヒグマ。私たちはどのように付き合っていけば良いのでしょうか。

駆除できないのか?

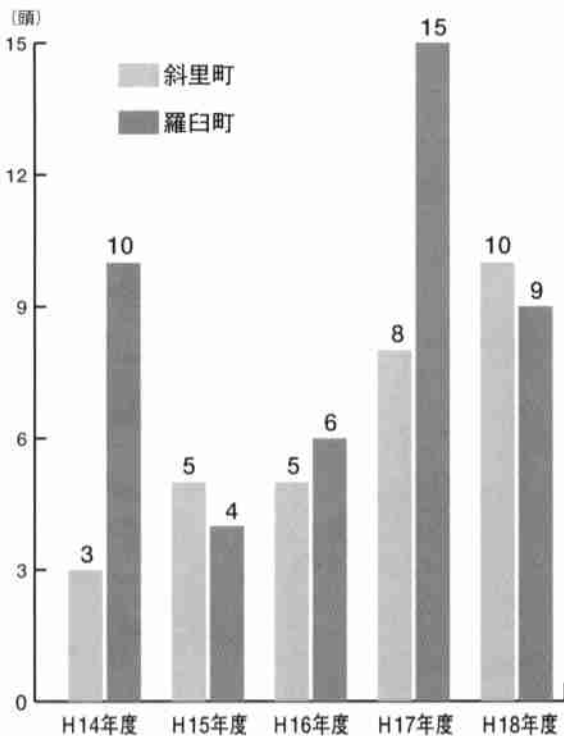
よく、「世界自然遺産になつたから駆除できないんだろ」と言われることがあります。世界自然遺産に登録はされましたが、そのことにより規制される事は一切ありません。つまり『駆除はできる』のです。実際に昨年は9頭、一昨年は15頭も駆除しています。しかし、駆除に頼つ

たクマ対策には限界があるのも事実です。

問題グマ

例えば、昨年4件の水産加工場でごみ置き場がヒグマによる被害を受けました。ヒグマは自分で獲得した食料への執着心が強い動物です。その場に食料が食べきれないほどあると、無くなるまで毎日のように出沒します。自然環境の中では問題ありませんが、人間の出した生ゴミやタバ等の乾物に執着してしまった場

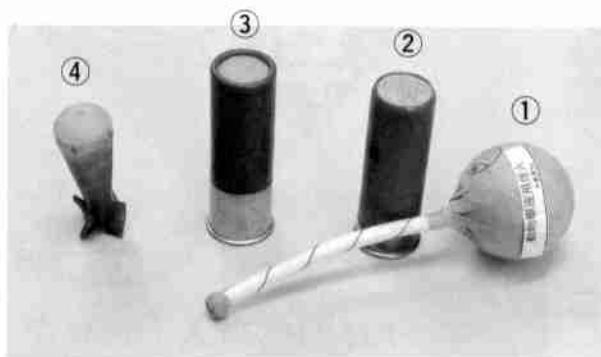
羅臼町と斜里町による過去5年間のヒグマ捕獲頭数



合、人間の周りには美味しい物があると学習し、人間を避けなくなり、何度も何度も出てきてしまいます。そして自分の食料を守るため人間に危害を加えてしまう危険性もあるのです。このようなヒグマを『問題グマ』と呼びます。昨年、水産加工場に出沒したヒグマは駆除されましたが、ごみを屋内に保管するなどの管理をしなければ、駆除しても、また別のクマが現れ同じ状況になってしまい問題の解決になりません。クマ対策で

すぐ役場にご連絡ください!

初期対応が重要です。24時間体制で受け付けています。



①轟音玉 ②花火弾 ③ゴム弾 ④ゴム弾の中身

最も重要なのは誘引物を撤去し問題グマを発生させないことです。

通常のクマは追い払い

クマの通報をもらい、現場に行くときクマは一心不乱にフキなどの植物を食べており、単に食事中に通じかかった。というようなケースがほとんどです。大抵のヒグマは臆病であり、人間の生活圏は避けて生活していますが、知床半島は北海道の中でもヒグマの生息密度が高く、力の弱いク

マや親離れして間もない世間知らずのクマがどうしても迷い出てきてしまうようです。

この時点ではまだ問題グマになっていませんので、まずは私たちの生活圏から出て行ってもらうため、『追い払い』をします。

追い払いは、大きな音の出る花火弾や轟音玉、直接打撃を与えるゴム弾、猟犬により私たちの生活圏から追い出す作業です。

この追い払いにより、ヒグマに『人間の近くに来てはいけない』と学習させるのです。追い払ったヒグマが再度出てきた場合は、追い払いを繰り返しますが、それでも出てきてしまう場合は駆除となります。昨年は27回の追い払いを実施しました。

情報をください

町が行っているクマ対策は、住民の皆さんからの情報があつて成り立っています。「ぜひんぜん駆除してくれないか

- ・捕獲の判断
- ・普及啓発（ゴミを放置しないチラシ等）

役場

ヒグマ対策

猟友会

- ・問題グマの捕獲

羅臼ビジターセンター

- ・初期対応（追い払い等）
- ・捕獲個体の調査（胃の内容物等）

ら」逆に「すぐに駆除してしまふから」と連絡をくれない方がいますが、前述したとおり危険なクマのみ駆除をしていますし、一番恐ろしいことは、ヒグマが出没しても連絡をくられず、そのヒグマが「ここまですべて出てきても恐いものはない」と学習し、次は道路をウロウロ、浜でウロウロとクマの行動圏が人間の生活圏に入つて来てしまい、近隣住民に危険が伴うことなのです。このように何度も出てきているヒグマは、そこで追い払



駆除されたヒグマの胃の中身。プラスチックやナイロン製品も入っている

いをし、その場から出ていなくなつても、数キロ離れた場所でも同じことを繰り返します。

このような問題グマを私たちが作り出さないため、また、生活を守るためにも皆さんからの第一報はとても大切なものなのです。早期発見は早期解決の決め手でありますので、足跡や糞などの小さな情報でもかまいませんので、役場まで連絡をお願いいたします。

【連絡先】

役場環境管理課

電話 87・2126 か

87・2111まで

情報ひろば

RAISU TOWN

INFORMATION

保健福祉課
☎87-2161

今月のヘルスチェック

「180市町村中175位!? これって何!?!」

先日、平成18年度乳幼児歯科健診結果が発表されました。羅臼町は1人平均むし歯数が3.95本と道内180市町村中175位（ワースト6位）、有病者率60.3%（3歳児歯科健診を受けた子10人中6人がむし歯）ワースト3位という結果でした。では、むし歯を予防するには、どうしたらよいのでしょうか？

人間は生まれた時にはむし歯菌を持っていない事をご存知でしょうか？ところが、親が自分の使ったスプーンで子に食べ物を与えたり、口内で噛み砕いて与える等により、むし歯菌が親から子へ感染するのです。だからと言って、感染を恐れてまたむし歯を予防するのは、むしろ問題です。親が子で歯のケアをするの最近流行するむし歯予防のキコトとして、家族の利用をよりよくするために、歯ブラシやフッ素の利用をより効果的にしましょう。

緊急地震速報のお知らせ

気象庁では、10月から緊急地震速報を発表して、最大震度5弱以上と推定した地震の際に、強い揺れ（震度4以上）の地域の名前を、強い揺れが来る前にお知らせします。

震源に近い地域では、強い揺れまでに情報が間に合わないことがあります。

詳しくは、気象庁HP

(<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>)

を「<http://www.jma.go.jp/jma/index.html>」をご覧ください。

問い合わせ先：根室測候所

☎0153-234281

10月1日オープン 知床らうす深層水給水施設

昨年12月より工事を進めておりました「知床らうす深層水給水施設」が完成し、10月1日オープン致します。

この給水施設は、海洋深層水を紫外線殺菌した高品質な深層水の原水を安定的に供給できる施設として整備されております。



利用料金

- 小口利用 10リットルごと 50円
 - 大口利用【羅臼町在住の利用者】
 - 水産利用 1㎡まで300円 超過料金100%につき30円
 - 水産外利用 1㎡まで500円 超過料金100%につき50円
 - 大口利用【羅臼町在住以外の利用者】
 - 1㎡まで600円 超過料金100%につき60円
- ご家庭や水産加工場、漁業利用など様々にお使いいただける深層水となっておりますので、ご利用願います。

利用時間…月曜日から金曜日 午前9時～午後5時まで
休業日…土曜日・日曜日・祝日

税務課からのお知らせ!

★「釧路・根室広域地方税滞納整理機構」が今年4月から本格的に滞納の収納事務を実行しています。

★釧路根室管内の9町村で構成される組織として「釧路・根室広域地方税滞納整理機構」が設立し、町村に代わり地方税法に基づく給料・預金・生命保険・自動車等の差押えを中心に滞納整理を実施しています。整理期間は3年間で、羅臼町は今年度40件の約5千7百万円の滞納事案を「釧路・根室広域地方税滞納整理

機構」に引き継いでおり対象者は厳しい滞納処分を受けております。

今年8月末滞納収納額は約645万円となり9町村の平均収納額を上回っているところでもあります。

★羅臼町も既に「釧路・根室広域地方税滞納整理機構」と同様の滞納処分を実施していますが、より一層の強化を図り、滞納処分情報を今後随時広報に掲載し、周知してまいります。

（お問い合わせ先）役場税務課
☎87-2113

俳句
いさり火吟社

8月例会句
平成19年8月18日

轉りにさそはれ入りぬ句碑の森
知床の森の深さや華いきれ
少年の大志の如く大花火
コレサート終えて薄暮の花時計
峰の威を鼓舞し絵となる夏の雲
しがみつきねずみ花火に泣く子かな
夏の雲浮かべてダムの水ゆたか
縁蔭に金比羅宮の赤鳥居
父祖三代知床に住み昆布採る
新緑の道鏡曲り句碑の森
手花火に興ずる子等のバケツ番

小泉 恭輔
宮腰 鹿山
山中 英美
小野寺 千鶴枝
川端 白浪
竹内 日奈
長岡 佳雪
浜田 羅牛
中村 栄一
伏見 三千代
佐藤 紫山

自衛官採用試験のご案内

採用区分 2等陸・海・空士
受験資格 18歳以上27歳未満
(高卒見込含む)

試験期日 10月28日(日)

締め切り 10月26日(金)

試験内容 筆記試験(国・数・社・
作文)、口述試験、適
性検査、身体検査

問い合わせ先

自衛隊帯広地方協力本部
中標津地域事務所

☎0153-7210120

寄付・寄贈
ありがとうございました

〔公民館備品〕
サークル琴友会 様

知床・羅臼まちづくり基金

〔知床の自然保護・保全事業〕

戸田市議会・志政クラブ 様

(有)マイクロワイナリー桜 様

(株)ベルシユア 様

(株)TRUST 様

〔病院改修事業〕

戸田市議会・志政クラブ 様

羅臼ライオンズクラブ 様

釧新懇話会 様

(株)ベルシユア 様

(株)TRUST 様

〔北方領土返還運動事業〕

戸田市議会・志政クラブ 様

宗教法人 念法眞教 様

(株)ベルシユア 様

〔指定なし〕

故郷札幌らうす会 様

今日の
海岸線

サケ・マス、どこなら
釣ってもいいの？

今年もサケ・マスがたくましくな
って羅臼に帰ってきました！！

これからサケ・マス釣りをしようと
考えている人も多いかと思いますが、
それぞれの区域について、サケ・マス
の採捕が禁止されています。くれぐれ
もご注意ください。

また、お互いの注意の呼びかけや、
お子様へのご指導のほうもよろしくお
願い致します。

詳しいお問い合わせ先
根室海区漁業調整委員会

☎0153-24-5698



城下町のわだか

みんあなまちづくり

町では協働のまちづくりを推進しています。
ここでは、町民や団体が自らの意思で「協働のまちづくり」を実践している方々を中心に取り上げ掲載して行きたいと考えています。
みなさんも「協働のまちづくり」にご参加下さい！

羅臼小学校の花壇の草むしりをやっているのはだあれ？

8月23日羅臼小学校前花壇の草むしりをしている方をみつけました。

お話を聞くと、以前羅臼に住んでいて今は名古屋に住んでいる濱島由美子（旧姓 田中）さんという方でした。

毎年夏の間、羅臼に来て昆布の手伝いをしたりしながら過ごしているとの事でした。

その日は暑い日でしたが、「名古屋の暑さに慣れているのでなんともないんです。昨年は



道の駅のところの草むしりをしたんです。この花壇も少しでもきれいになればと思います。勝手にやらせてもらっています。」と楽しげに話してくださいました。人知れず行われていた善意があることに嬉しくもあり、今の羅臼町に求められている事でもあるように感じました。濱島さんありがとうございます。



羅臼再発見！

羅臼中学生が作った観光パンフ

羅臼中学校では、今年で6年目となる観光パンフが作成されました。

このパンフレットは、各ページで学年の作成担当があります。

そして数名でグループを作り、それぞれのテーマに基づき自分たちで調べ、文や構成を考えて1ページに盛り込みます。

総数40枚を超える原稿の出来はどれもすばらしく、甲乙つけがたい作品が並んでいます。

ページごとに全生徒が採点し、最優秀になったものを一冊にまとめ観光パンフとなります。

ですから、この一冊のパンフは全校生徒の思いのこもったパンフといえるでしょう。

そして、発表の場として漁火まつりに合せ道の駅を会場に羅臼祭を行いパンフレットの配布とすり身汁等の販売が行われています。

みなさんもこのパンフレットで、羅臼を再発見してみませんか？



※ パンフについては数十冊ではありますが、役場総務企画財政課でも配布しています。

ボランティアで 清掃・環境整備活動 ありがとうございます

道道知床公園羅臼線で工事を行っている別海町の寺井建設株式会社が貴社で推進している地域貢献事業の一貫で9月1日に北浜地区の不法投棄処理を行って頂きました。

この日に処理して頂いた不法投棄の廃棄物は、テレビ、冷蔵庫、洗濯機、自転車などがありました。

また、羅臼町湯ノ沢町の小川建設株式会社が9月1日から3日の3日間に渡って、ざいもく岩地区の環境防災林の草刈を行って下さいました。

みなさん「協働のまちづくり」の推進ありがとうございます。



不法投棄処理（寺井建設(株)様）



ざいもく岩附近の草刈（小川建設(株)様）

熊の湯で心も体もあったかい

役場宛に通の手紙が届きました。

手紙には、女ふたり旅で「北の国から」ロケ地めぐりの途中、熊の湯で何も持たない私たちに地元のお母さんたちが大変親切にしてくれた。

その優しさに一言お礼が言いたくて、とのものでした。何よりも人のやさしさや、あたたかさが一番素晴らしい思い出になると教えていただいた一通でした。

前路、ごめん下さいませ。
突然一筆申し上げます。

先日七月五日、知床峠を下り
四柱の町へ下った時、
「熊の湯」の看板に「おれ、
ふらりと立ち寄った際、
タオルも何も持っていない私達に
地元のお母さん達が大変親切
にして下さり、タオルもいただき
ました。」

私達は、羅臼島から女ふたり

レンタカーで旅行に来ており、
「北の国から」ロケ地巡りの為、
羅臼に向ってました。

富良野のペンションも、知床峠
も、知床の岬のクリーズも良かった
けど、今回何よりも残ったのは、
「熊の湯」で会った、お母さん達
でした！！

あの時親切にしてくれたあなた、
私達本当に嬉しかったです。

満足におれも言わず帰って来
てしまったので、改めておれ

を言いたくて、お手紙書かせて
いただきました。

聞けば、ほぼ毎日「熊の湯」に
来るとおっしゃっていました。
申し訳ありませんが、この手紙を
温泉にはりだしていただいただけです。
住所がわからず、もろもろに送らせて
いたいただきました。

四柱の人の優しさにふれた
最高のひとときでした。

知床の夏を満喫!! 第25回ふるさと少年探険隊



世界自然遺産である知床を舞台に、今年も7月29日から8月3日の日程で第25回「ふるさと少年探険隊」が開催されました。小学4年生から中学3年生までの35名が参加し、自分の足で秘境知床岬を目指す「チャレンジ隊」とモイルス湾（通称モイルス）にて海・山・川の自然の素晴らしさを体験する「わんぱく隊」に分かれ、ふるさとの大自然を満喫してきました。

初日は相泊を出発し、約8kmの足場の悪い浜辺を歩き、緊張しながら崖を登り、約8時間かけてモイルスに到着しました。



海を満喫! 『わんぱく隊』

2日目から4日目まで、チャレンジ隊は、自分の体重の半分近い荷物を背負い、仲間と励ましあいながら岬を目指します。子ども達は、宿泊ポイントに到着すると、それまでの疲れも見せずに、元気いっぱい海で遊び、真っ黒に日焼けし、知床の短い夏を満喫してきました。

一方、わんぱく隊は、強風と寒さにより、若干のプログラムの変更はありましたが、仲間と協力し合い風呂小屋やいかだを

作り、モイルス湾で出来る限りの遊びをし、全身で知床の大自然を感じとりました。

モイルスでの活動最後の5日目、個人別選択活動の川釣り、船釣り、磯遊び、ロックペイント、菓子作り、ネイチャーゲームなどで、それぞれに思い出を作りました。探険隊のまとめとなるランタンファイヤーでは、あいにくの小雨の中、ゲームや各班・スタッフによるスタンプ（発表）などを行い、歌声と笑顔の中で、最後の夜を楽しみました。



岬に到着! 『チャレンジ隊』



5年ぶりに参加者全員が歩いてゴール!

いろいろな出来事や体験をしましたが、いよいよ最終日。6日間お世話になったモイルスを後にしました。



6年間ごろうさん! ありがとう!!

公民館到着後、解散式を行い最後に6年連続で参加した中島哲雄君へ浜屋隊長より手作りの記念品が贈られ、会場は後輩からのあこがれと迎える家族からの祝福の拍手に包まれました。



中高一貫教育で 町内一斉清掃ボランティア活動

目的は？

今年度から始まった中高一貫教育にともない、町内4中学と羅臼高校の生徒が一斉に町内の清掃活動を行います。これは昨年まで羅臼高校で実施していた漁港清掃を発展させて行われるものです。この活動を通して生徒が町の美化や環境保護への意識を高め、郷土愛を深めることを目的としています。

どんな事するの？

10月5日金曜日の午前9時30分から午前10時30分まで、各地の漁港や周辺道路の清掃を実施します。（雨天時の場合は10月10日に延期）

清掃地区（予定）

- ①峯浜漁港
- ②春日町（春日町福祉館から於尋麻布漁港までの道路）
- ③於尋麻布漁港
- ④松法漁港
- ⑤羅臼漁港西防波堤
- ⑥羅臼漁港東防波堤
- ⑦礼文町（純の番屋から羅臼漁港までの道路）
- ⑧知円別漁港

これからどうなるの？

- (1) 当日だけの活動に終わるのではなく、年度以降どのように変化するか調べます。
- (2) 「町のゴミ対策」や「ゴミの不法投棄の状況」などを生徒が調べ、今後連載で広報に掲載します。
- (3) この活動が町民一人ひとりの町の美化と環境保護に努める姿勢を高め、世界自然遺産の町・羅臼にふさわしい美しい町づくりにつながるよう啓発します。



昨年の清掃活動風景

め号本を運んで20年



初代かもめ号の運行が、昭和62年9月1日にスタートしてから20年。
 羅臼町第4期総合計画は「心豊かな人づくり」を柱に策定されました。そして「地域ぐるみで心豊かに本を読もう」と提唱し、初めて羅臼町に図書館バスを導入することになりました。

それ以来20年間、かもめ号は町全域を走り身近に本を届けてきました。

そして親子2代に渡りかもめ号を利用して、読書が暮らしの中に浸透してきています。

おひとりさまでも 楽しく強く



「おひとりさまの老後」 上野千鶴子著

結婚してようがいないが、最後はひとり。これで安心できるかしら？
 社会学者 上野千鶴子さんの新刊。



昭和62年当時の羅臼小学校前
 大人気のかもめ号は、今も昔も並んで順番を待つ



【ふれあいコンサート】
 日時 11月17日(土)
 午前9時
 場所 春松小学校

【児童・生徒美術書道展】
 日時 11月13日(火)
 25日(日)
 場所 公民館大ホール

【ダンスの夕べ】
 日時 10月28日(日)
 午後6時
 場所 公民館大ホール

【町民小劇場】
 日時 10月27日(土)
 午後6時
 場所 公民館大ホール

公民館イベント情報

心の花いっぱい、かも

本との出会いを楽しむ幼少年期

子育て期 絆を深める絵本を

アラビアの空飛ぶ魔法



「アラビアの空飛ぶ魔法」

オズボーン作

人気のマジックツリーハウス最新刊！
ジャックとアニーは、砂漠の商人から「宝の木箱を守ってほしい」とたのまれ約束をはたすためバグダッドへ。



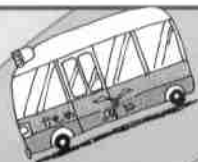
だいききひゃっかい

「だいききひゃっかい」

村上しいこ・さく

大島妙子・絵

「だいきき」が、いつまでもあなたとわたしをあたためてくれますように。こころがあたたまる絵本。



視野を広げる10代からの読書

迷い道に入り込んだとき

レネット



「レネット金色の林檎」

名木田恵子作

チェルノブイリ原発事故で被災した少年セリョージャを受け入れたことで再生する北海道の家族のドラマ。

「楽しそうに生きてる人の習慣術」



「楽しそうに生きてる人の習慣術」

野口京子著

生まじめすぎず、明るく生きる習慣づけって？イラスト版で紹介しています。

おしらせ
休室日は月末の金曜日
9月28日(金)
10月26日(金)

新刊案内

芥川賞・直木賞
「アサツテの人」 諏訪哲史 「吉原手引草」 松井今朝子
小説・エッセイなど
「幻香」 内田康夫 「夜明けの街」 東野圭吾 「楽園上下巻」 宮部みゆき 「青い鳥」 重松清 「いっしん虎徹」 山本兼一 「鹿男あをによし」 万城目学 「ロスト・チャイルド」 桂美人 「青春の傷痕」 三浦光世 「ランナー」 あさのあつこ
教養・社会問題など
「恥をかかないための大人の作法」 「日本人のしきたり」 「確かに生きる」 野口健 「ぼっちいもの健康学」 藤田紘一郎
健康・実用書など
「美容福祉の魔法のちから」 「ササツとわかる睡眠障害解消法」 「地球にやさしいECOバック」 「庭に植えたい樹木図鑑」 「わかりやすい借地」 「まさかの時の生き残り塾」 「おりがみ恐竜博」 「格闘技の大事典」
絵本・児童文学など
「月のうさぎ」 瀬戸内寂聴 「ピロシマのピアノ」 坪谷令子



こちら旬街道

はた なか みのる
畑 中 稔さん

自然とふれあい、たのしく
遊んで豊かな体験増やしたい

今年4月、羅臼幼稚園開設に伴い園長に就任された畑中稔園長にお話を伺いました。

「子どもたちの生活をみると自然とふれあい、自然のなかで遊ぶ機会が減っています。

それに今は、遊び場が減っていて、気軽に外で遊ばせることも出来ない。そんな環境になっています。地域や家庭で安心して遊べる環境が出来ないのであれば、幼稚園で遊べるようにしたいと考えています。ど

ろ場については、田んぼや小川など、はだしのまま入り、どろの感触に触れるようなところが少なく、なかなか体験は出来ないのでは。子ども遊び出来る場所を作りました。

最近行き過ぎた清潔感というか潔癖感を持っている方もいて、土に触らせる事を嫌う方もいますが、子どもたちにはどどんと土と遊ぶということをやって欲しいと思っています。子どもたちは、大人では考えつかないようなことを考えついで行きます。だから出来るだけ楽しめる場所を作ってあげたいと思うのです。

私は、土とふれあったり自然の中で遊んだりする事でゆたかな体験をさせてあげたいと考えています。」

園長先生のゆったりとしたお話の中で、子どもたちに対する優しさと暖かさを感じました。



人の動き

平成19年8月末現在（ ）内は平成19年6月末対比

人口	6,366人	(-24)
男	3,173人	(-8)
女	3,193人	(-16)
世帯	2,209世帯	(-12)



編集後記

■取材のため、いろいろな方とお会いする機会が増えました。お話をしていると、面白いエピソードやどんなことを考えて物事を行っているか聞けてとても楽しいです。

しかし、記事にするとスペースの関係などで伝えきれないことが多くあります。

短い文章でも適切に、そしてお会いした方の言葉を曲げずに伝えていけるように努力したいと思います。(K)

■広報らうす 9月号 2007.9.25

羅臼町 総務企画財政課 広報統計係

〒086-1892
目梨郡羅臼町栄町100番地83
☎0153-87-2111
<http://www.rausu-town.jp/>

■印刷/雨宮印刷株式会社